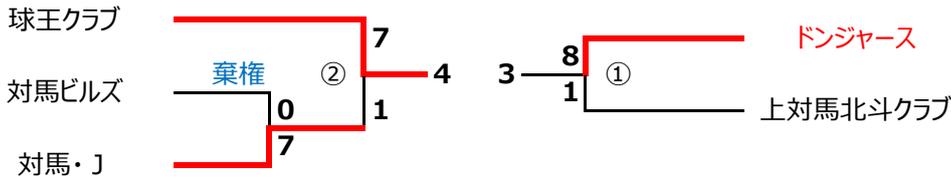


第31回 長崎県成年軟式野球大会 対馬予選会の結果

会期＝令和5年10月15日(日)

会場＝美津島野球場



球王クラブは5年連続
県成年予選会の優勝。
11月18日、19日に
西海市で開催の県大会に
対馬支部代表で参加する。

【準決勝】① 09:59～ 1時間10分 5回コールドゲーム

上対馬北斗クラブ	000 10	1
ドンジャース	250 01x	8

【本】横瀬
【二】津屋

初回のドンジャースは長岡が右中間に先頭安打。二盗後に津屋の左越えエンタイトル二塁打で先制すると三盗後の無死三塁に横瀬の三ゴロ送球の間に還り幸先の2点。二回にも松村の中前安打から四球と武田の投内野安打の無死満塁から一死後に長岡の内野ゴロ送球の間に三走が還り、津屋の左前打で加点。さらに横瀬が左越え3ランを放ち5点を加えた。三回に代わった財部からは四回に武田の内野安打と2四球で二死満塁と攻めたが無得点。五回に代わった佐護から二死後に右飛失と二盗に捕逸三進の走者を阿比留の右前打で還し7点差コールドを決めた。

上対馬北斗は無安打。三者凡退は二回の一度だけで6四死球1敵失の走者を出した。四回に先頭から悪送球(二盗)と四球を犠打で二三塁とし扇の遊ゴロ送球の間に三走が還った1得点のみ。

【上対馬北斗】 打安点球

③61	佐護 正己	2 0 0 1
⑨	米田 周市	1 0 0 2
⑧	財部 仁	1 0 0 1
①3	高田 博信	3 0 0 0
⑤	中原 恵一	1 0 0 1
②	梅野加寿人	1 0 0 1
④	杉村 修一	1 0 0 0
⑦	扇 伸秀	2 0 1 0
⑥16	財部 晃	2 0 0 0
犠2振5残6併0		14 0 1 6

【ドンジャース】 打安点球

⑤	長岡 亮	2 1 1 1
⑥4	津屋 敏彦	3 2 2 0
①6	横瀬 弘樹	2 1 4 1
⑧	森 俊介	3 0 0 0
②	村瀬 裕亮	3 0 0 0
④9	松村 直哉	3 1 0 0
⑦	永留 和秀	2 0 0 1
③	武田 浩二	2 2 0 1
⑨	平井 充	1 0 0 0
1	阿比留正臣	2 1 1 0
犠0振2残5併0		23 8 8 4

【審判】小西清弘、神宮大司朗、山下祐喜、平松馨

【準決勝】② 11:28～ 1時間30分 6回裏一死攻撃中に時間切れ

対馬・J	000 100	1
球王クラブ	002 500x	7

【三】中庭

【二】江口、小宮、松村、山代

二回に松村の中安打を間に2四球の無死満塁を二直併殺で先制機を逸した球王クだったが、三回に死四球や田中の右安打などで好機を作った二死後に暴投生還や松村の左適時打で2得点。四回は代わった平間から先頭の中庭が中前打。打球が跳ねあがり三塁打とし、小宮の左中間二塁打。山代四球で平間は一死も取れずに無死一二塁で井と交代。武末が遊内野安打の満塁が二死後に洲河の当りは左前打。芝生イレギュラーバウンドで走者一掃し洲河は三進。松村の3安打目が左中間二塁打で打者9人の5得点。

対馬・Jは二回に井が先頭安打。遊ゴロ二封後に横松は二盗したが黒岩の中飛で二塁併殺。四回に江口の先頭二塁打を犠打三進後に田中の中安打で1点差。だが井の三ゴ併殺で反撃は終わった。

【対馬・J】 打安点球

③5	江口 豊隆	3 1 0 0
⑤16	平間 淳次	2 0 0 0
②	田中 淳也	2 1 1 0
⑥1	井 浩	2 1 0 0
⑨	横松 修	2 0 0 0
⑦	黒岩 到	2 0 0 0
⑧	阿比留新吾	2 0 0 0
④	多田 直樹	2 0 0 0
DH3	中庭美智雄	2 0 0 0
①	原田 武茂
犠1振1残1併2		19 3 1 0

【球王クラブ】 打安点球

②	山代 毅	2 1 0 2
⑧	武末 太	1 1 0 2
8	扇 裕二	1 0 0 0
⑤	田中 宏	4 1 0 0
③	小田 劍生	3 0 0 0
④	洲河 直樹	1 1 2 2
①	松村 繁文	3 3 2 0
⑦6	築城 公則	2 0 0 1
⑥	中庭 俊樹	2 1 0 0
H7	松島 哲也	1 0 0 0
⑨	小宮 憲司	3 1 1 0
犠0振3残7併1		23 9 5 7

【審判】平松馨、杉村修一、財部晃、山下祐喜

【決勝】 13:30～ 1時間36分 六回時間切れ

球王クラブ	1 3 0 0 0 0	4
ドンジャース	0 0 0 0 0 3	3

【二】阿比留

初回の二死後に四球、小田の安打、四球で満塁とした球王クは暴投により先取点。二回は松村の先頭安打と犠打野選を三ゴロ送球の間に進塁した一死二三塁から捕逸で加点。さらに四球の満塁に小田が左前2点打し序盤で4点差の優位に立った。だが三回以降は1安打2四球1敵失走者が三進できずに追加点が奪えなかった。

ドンジャースは初回に先頭四球(二盗)も後続の三者が倒れ、四回は津屋が先頭安打も続く三ゴロで併殺。二死後に森、村瀬裕の連打に四球の満塁としたが無得点。五回に先頭代打の阿比留が左越えエンタイトル打するも三進しただけ。六回に先頭四球から村瀬裕の中安打に四球で一死満塁。永留潤がしぶとく遊内野安打。阿比留も粘って四球押し出し。村瀬新の三ゴロー塁送球の間に三走が還り1点差まで迫ったが、長岡が遊ゴロで六回時間切れ。

【球王クラブ】 打安点球

②	山代 毅	3 0 0 1
⑧	武末 太	1 0 0 1
8	縫田 幸広	2 0 0 0
⑤	田中 宏	2 0 0 2
③	小田 劍生	3 2 2 0
④	洲河 直樹	1 0 0 2
⑥	中庭 俊樹	3 1 0 0
①	松村 繁文	3 1 0 0
⑦	築城 公則	2 0 0 0
⑨	小宮 憲司	3 0 0 0
9	松島 哲也	0 0 0 0
犠1振4残8併0		23 4 2 6

【ドンジャース】 打安点球

⑤6	長岡 亮	3 0 0 1
⑥4	津屋 敏彦	3 1 0 0
①	横瀬 弘樹	2 0 0 1
⑧	森 俊介	3 1 0 0
③5	村瀬 裕亮	3 2 0 0
⑦	永留 和秀	1 0 0 2
④9	永留 潤也	3 1 1 0
⑨	平井 充	1 0 0 0
H3	阿比留正臣	1 1 1 1
②	村瀬 新吾	3 0 1 0
犠0振2残7併1		23 6 3 5

【審判】中屋隆太、小西清弘、原田武茂、対馬・J

優勝の球王クラブは11月18日、19日に西海市で開催の第31回長崎県成年軟式野球大会に5年連続5回目の出場する。

令和元年	第27回	佐世保	【一回戦】	球王クラブ	0	0	0	0	1	1	2	6回時間切れ	
				長崎市役所OB	0	0	4	0	0	X	4		
令和2年	第28回	西海	【一回戦】	球王クラブ	0	0	0	0	0		0	5回時間切れ	
				県北ロイヤルズ	0	0	0	2	2		4		
令和3年	第29回	西海	【一回戦】	球王クラブ	0	0	0	0	0	0	0		
				長崎市役所OB	1	0	0	0	0	1	X		2
令和4年	第30回	西海	【一回戦】	球王クラブ	0	0	0	1	2	2	0		
				県北ロイヤルズ	0	0	0	1	0	0	0		1
			【準決勝】	球王クラブ	0	0	0	0	0	0			0
	ヨシスポーツ	0	1	2	0	3	X		6				
令和5年	第31回	西海											

